

緑内障の発見は眼底検査から

金沢大学医薬保健研究域医学系眼科学 教授

杉山 和久

緑内障とは？

- 何らかの原因で視神経が障害され視野が狭くなる病気で、進行すると失明にいたる
- 末期まで自覚症状に乏しく、早期発見が困難
気がついた時には、すでに末期の緑内障
潜在患者が多い(90%)
- 本邦での失明原因第1位で約3割を占める
- 40歳以上の日本人の20人に1人が緑内障
- 障害された視神経を回復させる治療法はない

治療の目標は進行を予防すること

緑内障と眼圧

- 視神経が障害される主な原因は「眼圧が視神経の抵抗力より高いこと」
- しかし、正常な眼圧でも緑内障を生じる＝「正常眼圧緑内障」がある(日本人では約7割を占める)

眼圧を測っても緑内障を発見できない場合がある

緑内障の治療

- 緑内障治療の目的

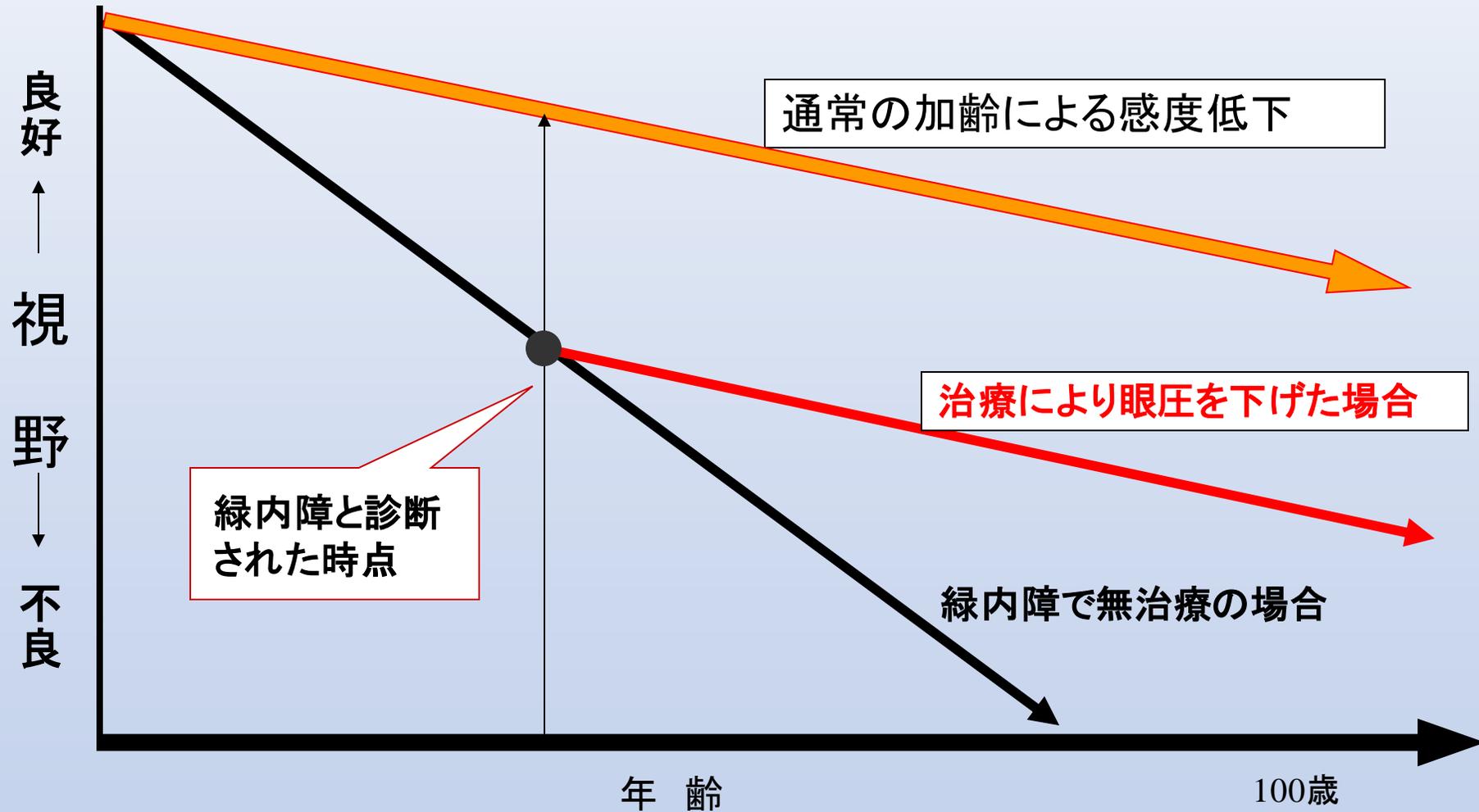
患者の視覚の質 (quality of vision: QOV) とそれに伴う
生活の質 (quality of life: QOL) を維持すること

- 現在、緑内障に対するエビデンスに基づいた唯一確実な
治療法は眼圧下降である

緑内障診療ガイドライン第5版(2021)より

**正常眼圧緑内障であっても、
眼圧を下降させることで進行を抑えられる**

視野と眼圧の関係



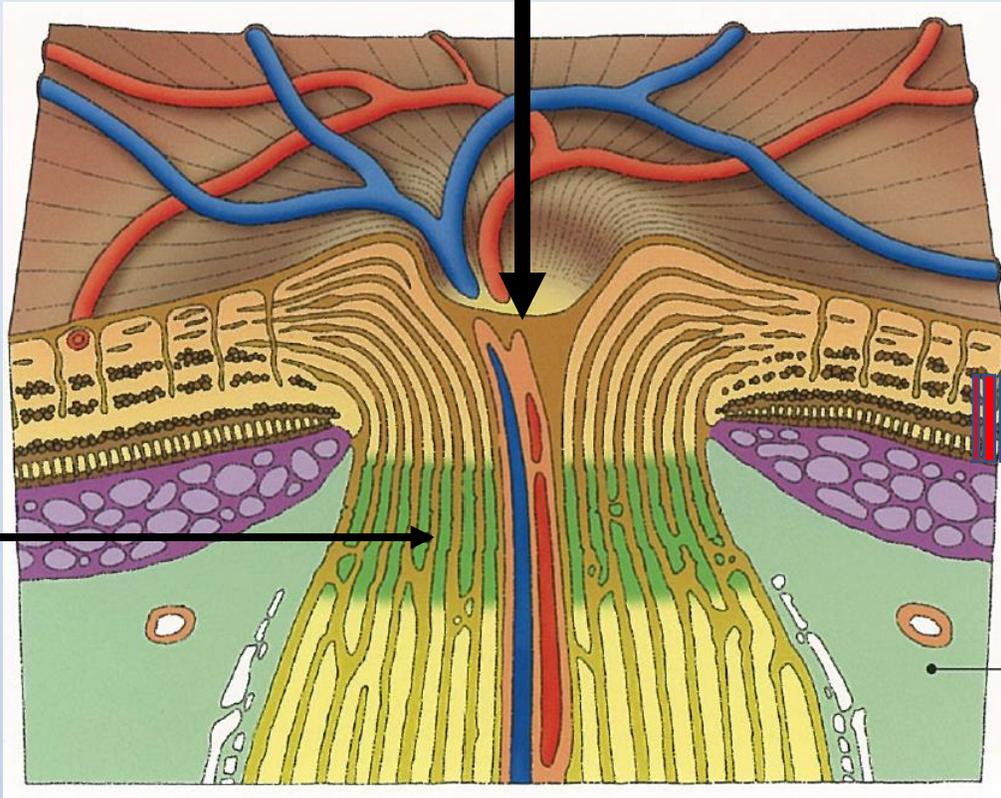
治療すれば視野障害の進行を遅くできる!!

緑内障による失明を防ぐには？

- 治療による視野の改善は難しいので、早期発見・早期治療が大切
- 大部分は自覚症状に乏しく、検診などで発見されることが望ましい
- 検診で緑内障を発見するには？
 - 視力・・・視力は末期まで低下しない
 - 眼圧・・・7割を占める正常眼圧緑内障は見つからない
 - 眼底検査・・・眼底検査で緑内障が発見できる！！

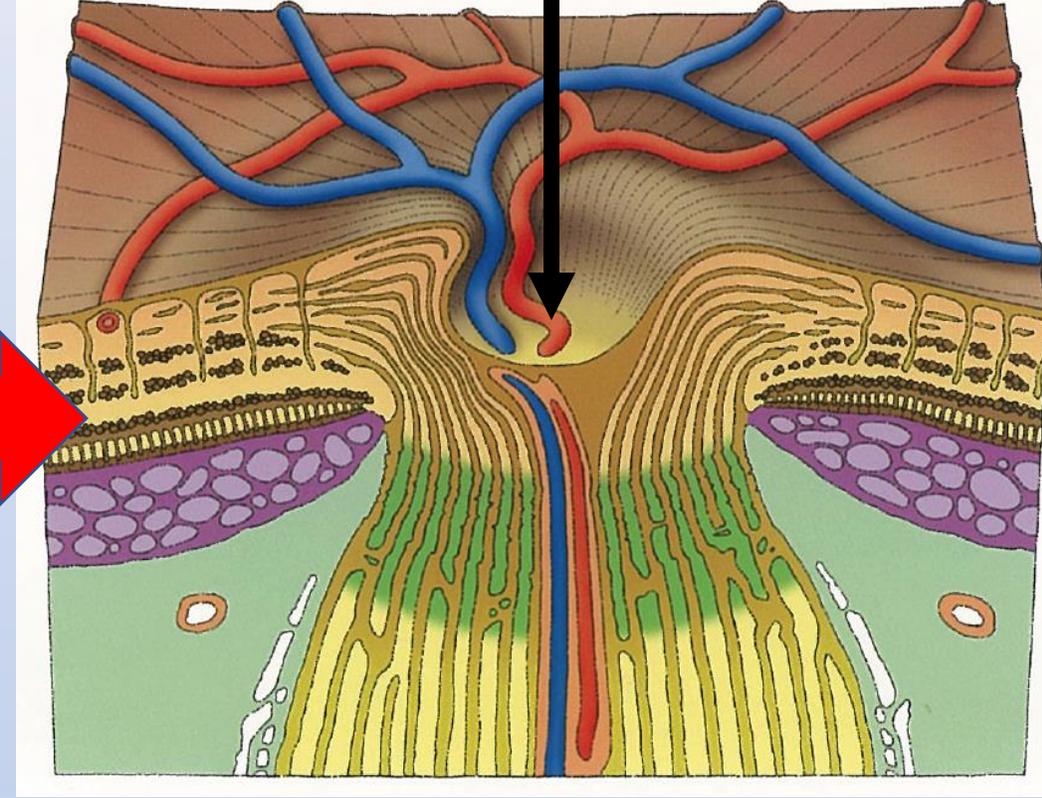
視神経障害 → 視神経乳頭陥凹の拡大

視神経乳頭陥凹



進行

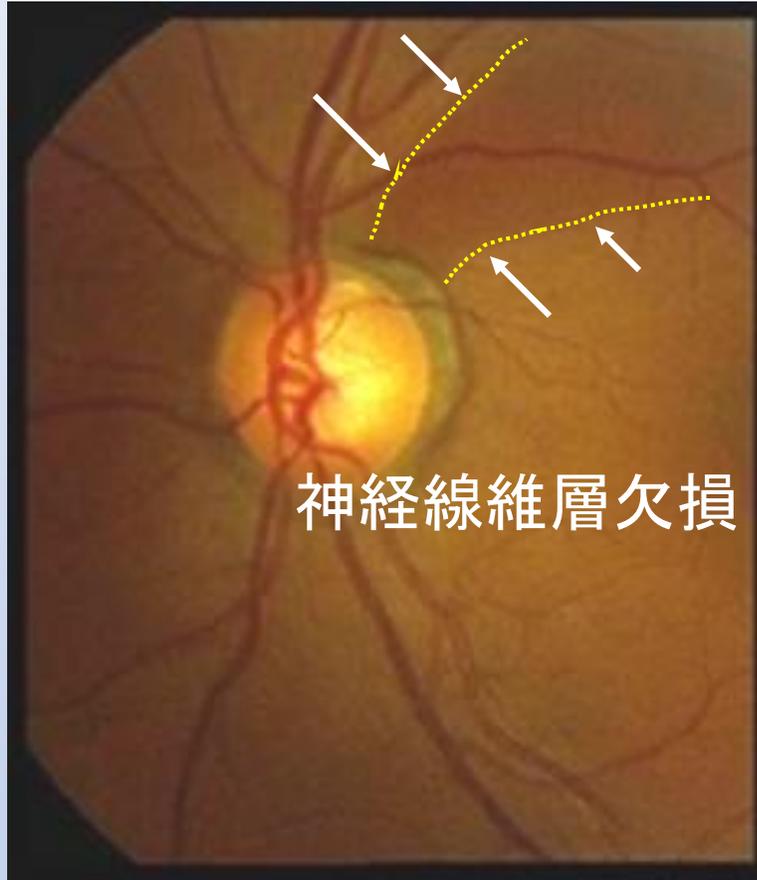
視神経乳頭陥凹が拡大



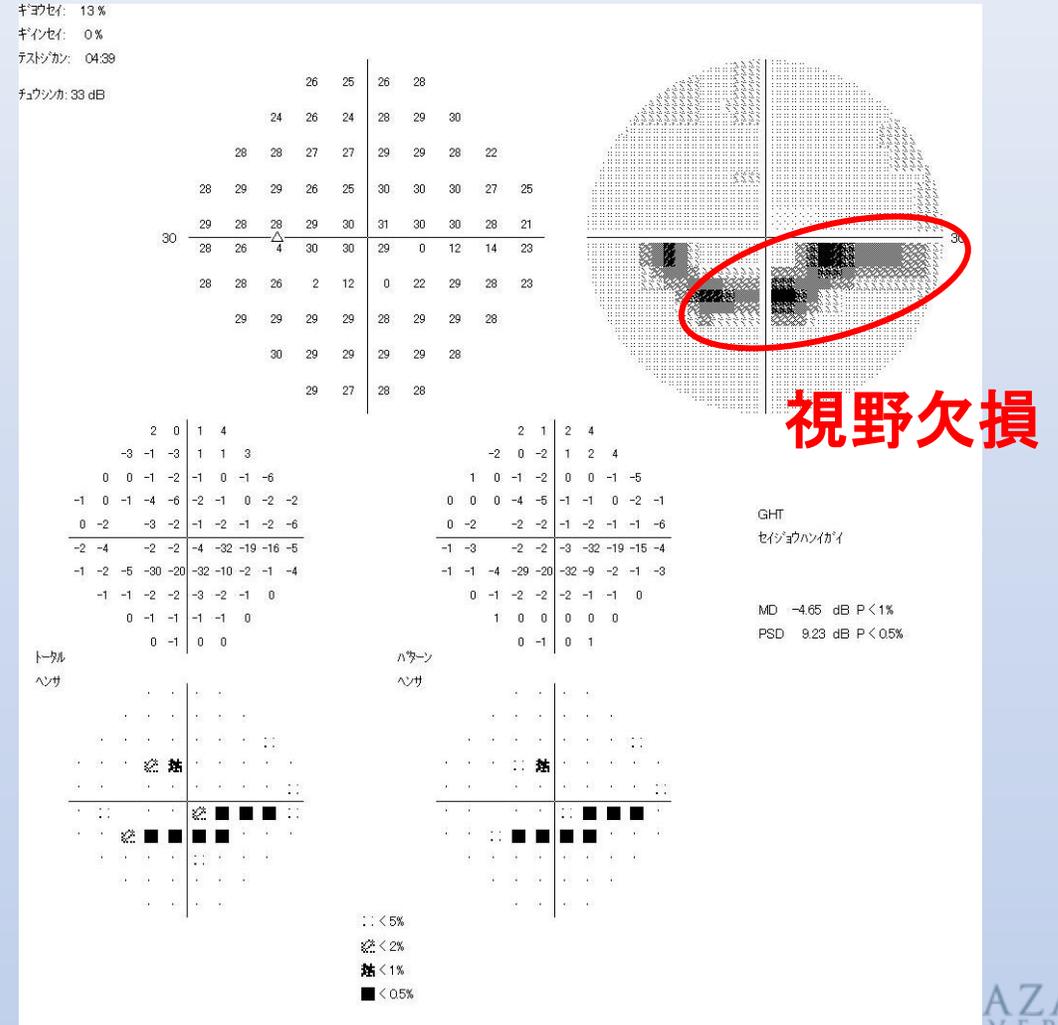
篩状板

典型的な緑内障

眼底写真



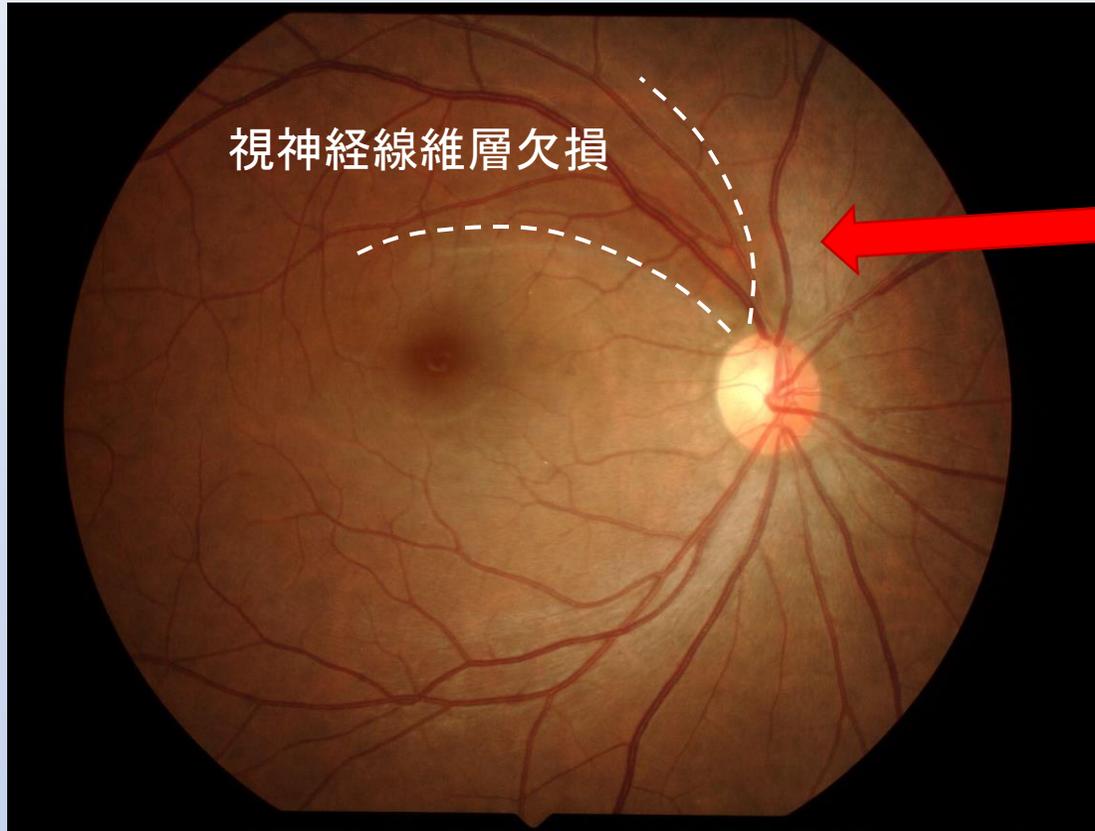
視野検査



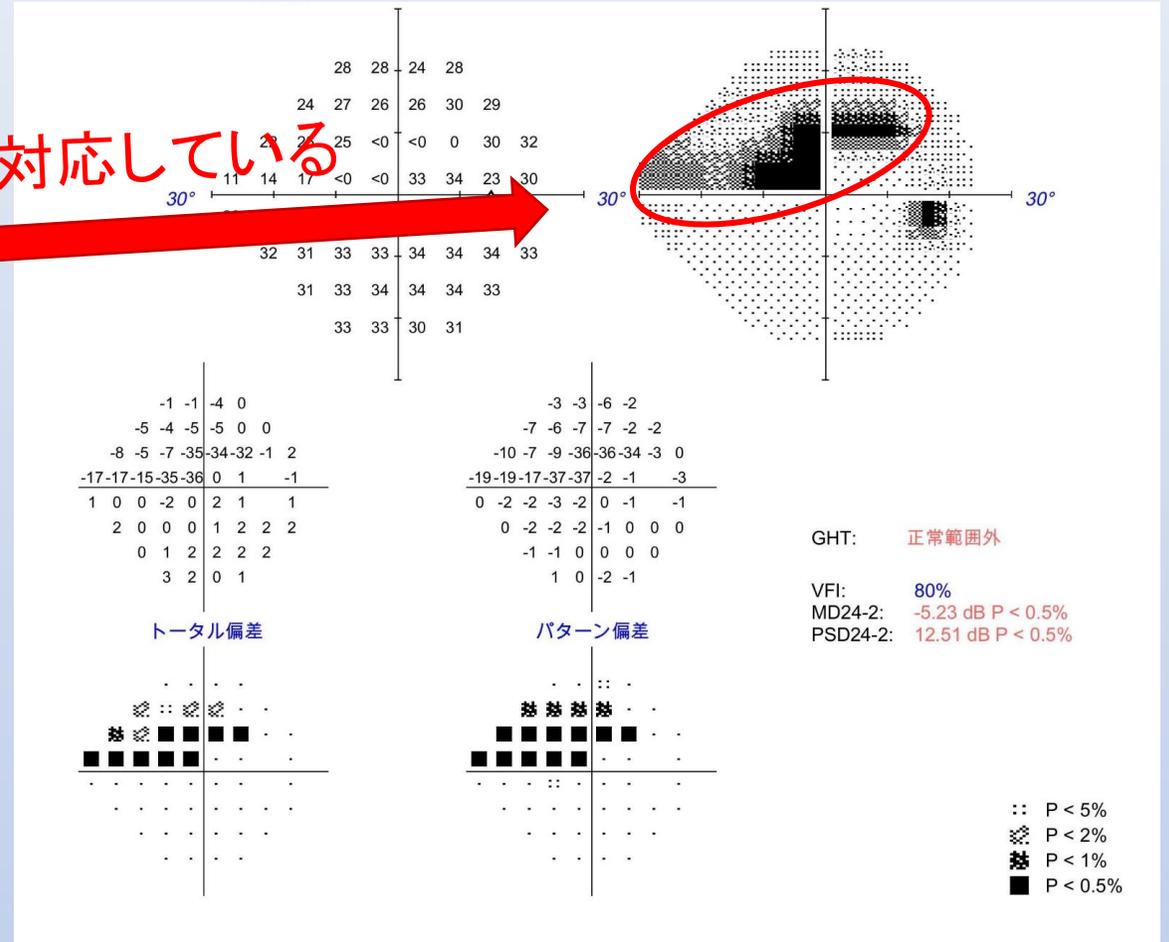
視神経線維層欠損と視野の対応

37歳女性

視野検査



対応している



眼底写真を上下反転させる

眼底検査から緑内障を発見するために

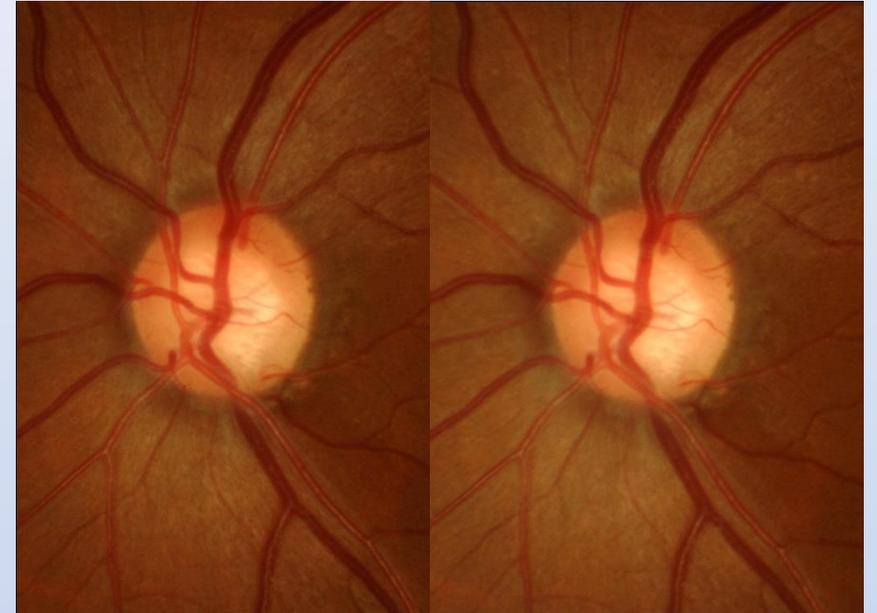
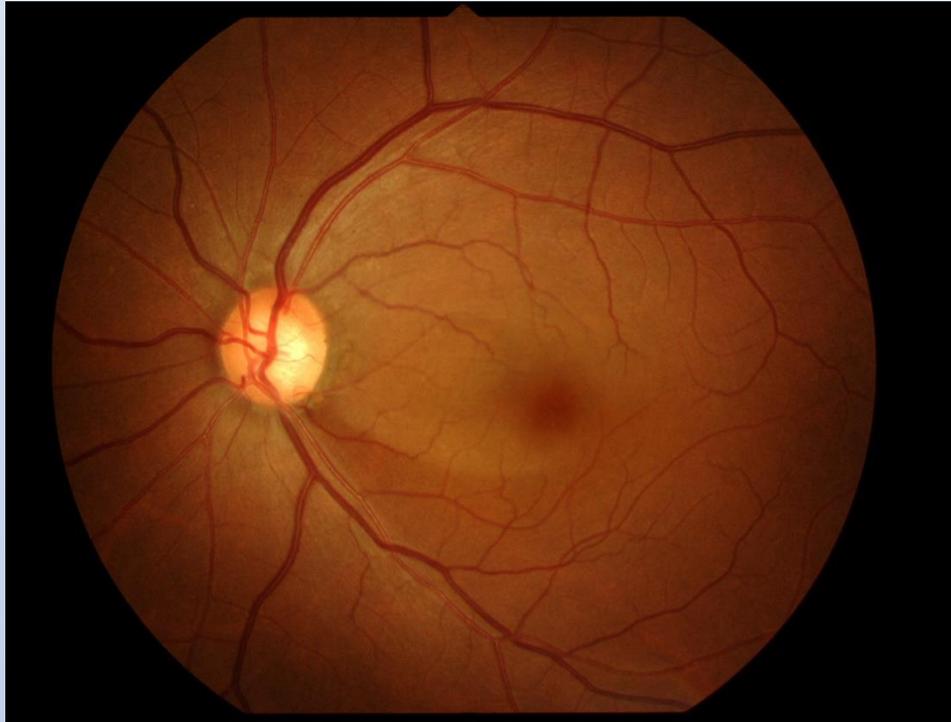
- 眼底検査で視神経乳頭の所見を読む
- 緑内障を疑ったら視野検査
- 視神経乳頭所見と視野所見を対比して緑内障を診断する
- 眼圧と隅角検査も重要

視神経乳頭の所見を把握

① 視神経乳頭のステレオ眼底写真



② 広角の眼底写真



視神経乳頭陥凹を立体的に把握できる

緑内障を発見するための眼底写真読影のポイント

- ① 乳頭陥凹は色調でなく立体的に観察する！
- ② 乳頭辺縁部(リム)の厚みに注目！
- ③ 注意深く血管の屈曲点を追う！
- ④ 網膜神経線維層欠損(NFLD)を捜そう！
- ⑤ 乳頭出血に注目！

本日のまとめ

◆眼底検査で緑内障の早期発見を！

- 視神経乳頭は色調のみで判断せず、立体的に観察する
- 乳頭出血を見落とさない

◆緑内障が疑われたら、視野検査！

◆眼底所見と視野所見を対応させることで緑内障を診断

◆早期に発見し治療を開始することで、失明を予防し、

QOLを保つことが期待できる

緑内障学会による啓発活動

◆ ライトアップ in グリーン運動

- “世界緑内障週間”にあわせて全国のランドマークを緑でライトアップ
- 2017年：44か所で開始
- 2023年：1189か所と年々増加

World Glaucoma Week 世界緑内障週間 

2023年3月12日(日)-18日(土)

*** ライトアップ in グリーン運動 ***

早期発見・治療の継続・希望

あなたの目が
ずっと見えていますように



緑内障ライトアップ 結果

40歳を過ぎたら眼の定期検診を!

主催：日本緑内障学会
協賛：公益財団法人日本眼科学会、公益社団法人日本眼科医会
協力団体及び企業：(株)アイプラン、(株)アインホールディングス、アールイーメディカル(株)、ARISTO、(株)イナミ、エイエムオージャパン(株)、(株)エムイーテック、大塚製薬(株)、カールツァイスメディテック(株)、クラウス・ジャパン合同会社、(株)クリューメディカルシステムズ、森和(株)、参天製薬(株)、(株)シード、(株)CMCエクスメディカ、ジャパンフォーカス(株)、(株)ICセルルスプラン、(株)千寿製薬、金日本製薬(株)、(株)東急エー・ジェンシー、(株)トーマー・コミュニケーションズ、(株)トプコンメディカルジャパン(株)、(株)コフコフソリューションズ、(株)白雲メディカル(株)、(株)ニッセイ、(株)日本アイエフ・ケイ、(一社)日本自動車連盟、(一社)日本保険医協会、(株)ほんだや、(株)パルミキホールディングス、(株)ビーライン、(株)ファンデックス、(株)リウムメディカル、(一社)緑内障フレンドネットワーク、ロート製薬(株)、ロートニッポン(株)、わかもと製薬(株) ©以上、アイエフエー
連絡先：日本緑内障学会 ライトアップ in グリーン実行委員会事務局 E-mail: jigs.wgw2@gmail.com  